

# 代議員総会報告

(会場 神楽坂キャンパス1号館記念講堂 時間: 13時～)

## 平成二十七年度 理窓会代議員総会次第

日時 六月二十八日(日)十三時～十五時

場所 神楽坂キャンパス一号館十七階記念講堂

- |                                   |                  |        |
|-----------------------------------|------------------|--------|
|                                   | 司 会              | 増淵副会長  |
| 一、挨拶                              | 理窓会会長            | 石神 一郎  |
| 二、来賓挨拶                            | 学校法人東京理科大学 理事長   | 中根 滋   |
| 三、会長所信表明                          |                  | 石神会長   |
| 四、議事                              | 議 長              | 石神会長   |
| (一)平成二十六年度理窓会会務報告                 |                  | 栗原副会長  |
| (二)平成二十六年度理窓会収支決算(案)              |                  | 福田副会長  |
| 並びに監査報告                           |                  | 長峰監査委員 |
| (三)理窓会会則・理窓会細則の改定について             |                  | 福田副会長  |
| (四)平成二十七年度理窓会事業計画・行事日程(案)         |                  | 栗原副会長  |
| (五)平成二十七年度理窓会予算(案)                |                  | 福田副会長  |
| (六)その他                            |                  |        |
| 五、報告事項                            |                  |        |
| (一)理窓会第十回ホームcomingデーについて          |                  | 福田副会長  |
| (二)第七回坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト(高等学校)について |                  | 坂本副会長  |
| (三)維持拡充資金(第二期)について                |                  |        |
|                                   | 学校法人東京理科大学 維持会会長 | 森野 義男  |
| (四)その他                            |                  |        |



司会 増淵副会長



栗原副会長



福田副会長

梅雨の晴れ間、過ごしやすい天候の中、6月28日(日)午後1時より神楽坂キャンパス1号館記念講堂で、「総会出席者は155名、委任状は22名で、総数206名の過半数以上になったため、今回の総会が成立しました」と司会、増淵副会長の発声により平成27年度理窓会代議員総会が開会された。

まず、石神一郎会長より「全国の代議員の皆さん、歴史と伝統ある、東京理科大学理窓会の年一回の方針を審議する重要な場である」と挨拶があった。

次に、来賓を代表して中根滋学校法人東京理科大学理事長から「(1)建学134年の道のり。(2)学校法人統治。東京理科大学がバナンス、理事長の仕事と学長の仕事。(3)経営成績。入口と出口は

A評価。理系人材を採用したい大学ベスト20で第3位になった。(4)中長期戦略。日本の理科大から世界の理科大へ。年次PDCA6年先。収支も順調。大学の評価は卒業生も責任がある。「賢者の選



長峰監査委員・藤井監査委員

択」。山は登ろうと思わなければ登れない。ご支援をお願いしたい」と挨拶があった。

続いて、石神会長より「まず理窓会の目的と価値について再確認しよう。当面の課題として、(1)大きなコミュニティの形成①グループウェアメールとSNSの活用②アドレスが生涯不変③1万1千人が登録済④一生涯大学と理窓会と卒業生がつながる⑤理窓会ホームページをリニューアル(2)理窓会の支援活動①支部活動への支援②在校生支援③維持拡充資金への支援④こうよう会への支援(3)15年前受会費の代理徴収①28年度新入生から実施②仕組みは変わらない③会則、細則の改正④保護者への説明に取り組んでいきたい。これらのことに理窓会の組織をあげて取り組んでいこう」と力強い所信表明があった。

その後、総会次第に則って議事に入った。議事の進行は議長として石神会長が行った。それぞれの議案は総会資料を用いて丁寧な説明がなされた。議案3は「理窓会会則の改定」で、学部入学時に、卒業後の15年間会費を前納とするための改正である。議案の説明に続いて、こうよう会との連携に関して、若手会員の名簿がほしい、日程を調整してほしい。会員の情報をデータベース化してほしい。など質問や要望があり、それぞれが建設的な提案であることから、前向きに考えて進めていきたい等の回答があった。活発な審議がなされた後、それぞれの議案が満場一致で承認された。

最後に、理事長へ「大学が行う収益事業」についての質問があり、理事長からの熱心な説明を聞き入るなど有意義な時間となった。



議事に引き続き、報告事項についての説明があった。

「(一)理窓会第10回ホームカミングデーについて」は福田副会長(HCD企画実行部会長)から「10月25日(日)に葛飾キャンパスで開催。テーマは『ひろがる絆～世代(とき)を超えて～』。今回から、「ふれあいライブステージ」等で学生の参加を増やしてより充実させて実施する。さらに次回からの開催テーマを募集し、賞品も用意している。葛飾の皆さんにも楽しんでもらいたい」と、熱心にHCDにかける意気込みを語った。

「(二)第7回坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト(高等学校)」について、坂本副会長から「今年から大学の主催になった。このことを活かして研究内容等をより一層充実させたい。同窓の教員や大学の先生が論文審査にあたる」と開催目的や経過、概要の説明と報告があった。

「(三)維持拡充資金(第二期)」について、森野維持会会長から維持拡充資金(第二期)募金についての報告(GO TO USA テキサス大学アーリントン校への留学など)と「寄付を通じて母校に貢献しよう」と呼びかけがあった。

以上、平成27年度代議員総会が滞りなく執り行われ、実りある総会となった。

